

東北地方太平洋沖大震災に対するお見舞いと思い

この度の東北地方太平洋沖大震災で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

地震後の津波や被害の状況をテレビなどで見て事実を知っていくたびに、恐ろしい思いと同時に同じ日本人としてとても深い悲しい思いをしております。しかしながら、このような状況下の避難所においては、相互扶助の精神の下、礼儀を忘れず秩序を保っている素晴らしい姿に感銘を受け、同じ日本人として誇りを感じております。

一日も早い復旧復興を心よりお祈りしております。

一方、回復の兆しが見え始めた日本経済にこのような大震災が起き、日本経済の先行きに少しの不安を感じることがあるかと思われます。しかし、今こそ日本人としての底力をだして、日本人一人一人が強い気持ちをもって、一致団結していけば、必ずや経済も回復して、より良い時間をもつことができると強く思っています。

弊社といたしましても、被災者の方々をお祈り応援しながらも、自分達のできることを精一杯やっていく所存でございます。積極的に節電にご協力すること、全身全霊でクライアント様、ユーザー様のお役に立てるよう業務を実行することで、微力ながら日本の経済復興に寄与していきたいと考えております。

そして、必ずやより良い日本がくると信じております。

2011年3月22日
株式会社アンビシャス
代表取締役 三寺 雄二郎